

新潟市
1人1台端末の利活用に係る計画

令和7年3月21日

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

- ・人とかかわることを通し、自ら判断・決定し、夢や目標の実現に向かう姿
- ・主体的・対話的で深い学びを行い、各教科等で身に付けた資質・能力を発揮する姿
- ・個別最適な学びと協働的な学びを一体的に行い、すべての子どもが自分らしさを発揮する姿
- ・学習の基盤となる資質・能力として、情報活用能力（情報を集める力、情報を整理・分析する力、情報を伝える力、プログラミングの能力、操作する技能、情報モラル、デジタルシティズンシップ）を発揮する姿

2. GIGA第1期の総括

本市の小中学校・中等教育学校（前期）・特別支援学校では国のGIGAスクール構想を受け、学習系ネットワーク・無線LAN環境及び児童生徒1人1台端末の整備が進み、令和2年12月までに完了した。今後は、整備したICT環境を活用し、主体的・対話的で深い学びを通して教育の質を向上させ、児童生徒の資質・能力を確実に伸ばしていくことが求められる。本市の教員が授業中にICTを活用して指導する能力は政令市で上位であるものの、学校間や教員間で意識やスキルに差がみられることから、教員のICT活用指導力の更なる向上が必要である。また、校務の更なるデジタル化により業務の効率化や教育データの利活用を進めることや、現在、校務系と学習系でネットワークが分離されていることにより損なわれている利便性を改善することといった環境面の整備で、現場の負担軽減を図り、教員の力を最大限に引き出すことが必要である。

3. 1人1台端末の利活用方策

前項1「1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿」の実現のため、端末の整備・更新により、児童生徒向けの1人1台端末環境を引き続き維持していく。なお、整備・更新した端末は、以下のような利活用を行う。

項目	KPI	現状値⇒目標値	方策
1人1台端末の積極的活用	毎年度ICT研修を受講する教員の率	全国 ：73.0% (R4) ⇒100% (R6) 新潟市 ：80.1% (R4) ⇒100% (R6)	教職員のニーズにあったICT研修の計実施、GIGA推進リーダーを中心とした校内での研修の実施、広報活動の充実
	情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置	全国 ：5.7校/人 (R3) ⇒4校/人 (R7) 新潟市 ：3.4校/人 (R3) ⇒4校/人 (R7)	情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置拡充のための予算の確保
	1人1台端末を週3回以上活用する学校の率	全国 ：小90.6% (R5) ⇒100% (R6) 中86.5% (R5) ⇒100% (R6) 新潟市 ：小100% (R5) ⇒100% (R6) 中98.3% (R5) ⇒100% (R6)	1人1台端末の活用事例の共有
	デジタル教科書を実践的に活用している学校	全国 ：40.5% (R4) ⇒100% (R10) 新潟市 ：36.8% (R4) ⇒100% (R10)	デジタル教科書の活用事例の共有
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校	全国 ：小44.9% (R5) ⇒80% (R8) 中36.1% (R5) ⇒80% (R8) 新潟市 ：小61.7% (R5) ⇒80% (R8) 中37.9% (R5) ⇒80% (R8)	各校の端末の稼働状況をモニタリング、端末の活用の状況を各校へフィードバック 情報通信技術支援員による支援体制
	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校	全国 ：小70.1% (R5) ⇒100% (R8) 中64.9% (R5) ⇒100% (R8) 新潟市 ：小84.2% (R5) ⇒100% (R8) 中82.8% (R5) ⇒100% (R8)	
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校	全国 ：小46.0% (R5) ⇒80% (R8) 中44.4% (R5) ⇒80% (R8) 新潟市 ：小82.2% (R5) ⇒85% (R8) 中69.0% (R5) ⇒80% (R8)	
学びの保障	希望する不登校児童生徒へ端末を活用した授業への参加・視聴の機会を提供している学校	全国 ：今後把握⇒100% (R8) 新潟市 ：87.5% (R6) ⇒100% (R8)	第1期整備端末の有効活用及び第2期整備予備機の活用
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に端末を活用している学校	全国 ：今後把握⇒100% (R8) 新潟市 ：70.9% (R6) ⇒100% (R8)	
	障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて端末を活用した支援を実施している学校	全国 ：今後把握⇒100% (R8) 新潟市 ：80% (R6) ⇒100% (R8)	